

we Love Internet People!!

このコーナーは読者の皆さんと編集部を結ぶページです。今月は、これまでに編集部にはガキなどでお寄せいただいたメッセージをご紹介します。インターネットに関する楽しいメールやお怒りのメール、なんでも編集部までお寄せください。



本誌の内容について

クールすぎます。もっとぶっちゃけて欲しい。
(熊本県 R・Nさん)
コラムが面白い、もっととがったものも載せて欲しい。
(神奈川県 M・Hさん)
コラムの充実を希望します。
(東京都 I・Iさん)

「クールすぎる」というのは「本音で語っているように見えない」ということかも知れません。別に気取っているわけでも、メーカーなどに遠慮しているわけでもないのですが、そう受け取られたとすれば、今後はご指摘のように「ぶっちゃけた」記事となるよう、心がけたいと思います。コラムへのご要望も毎月寄せられていますので、こちらも今後の連載にご期待ください。
(編集部)



もっとやさしくしてほしい

横文字が多く、意味がよくわからないものもあるので、巻末に辞書を付けて欲しい。
(広島県 K・Fさん)
お父さんが読むついでに時々読みます。中学生にもわかりやすいコーナーが欲しいです。
(兵庫県 Y・Sさん)

できるだけ多くの方に読んでいただきたい反面、記事の内容を充実させるには難しい話もしなければならず...。編集部でもいつも議論となるところですが、これからはなるべく「技術的な難しい話もわかりやすく」解説してきたいと思います。
(編集部)



付録の小冊子について

ホットスポットの付録ですが、検索しにくいので、掲載の順序を明示してほしい。
(滋賀県 Y・Hさん)

本誌付録の小冊子「ワイナビ」では、全国の無線スポットを北から南へと掲載しています。関東地方については、これまではスポットの最寄り駅の50音順で並べていましたが、今月からは沿線ごとに分けて掲載するようにしました。今後、さらに改良を加えて、より検索しやすい付録にしていきたいと思っています。
(編集部)



広告が多すぎる!

広告が多すぎます。(北海道 T・Sさん)
どこから記事が始まるのかわかりにくいです。広告ページを減らして、そのぶん記事を増やしてほしい。(東京都 Y・Sさん)
広告のページがいつも多いと思いますが、ホスティングの業者を探すときに役に立ちました。これからももっと役に立つ広告(?)をつけてください。(栃木県 H・Mさん)

いつもアンケートで目立つのが、この「広告が多い」というご意見です。たしかに本誌の半分近くは広告ページですが、もし広告がなければ本誌は値上げしなければなりません。また、ホスティングサービスを探されたH・Mさんのように、広告のページも現在のインターネットを知る上で重要な情報だと思いますので、どうかご理解ください。
(編集部)



ブロードバンドなんて...

FTTHなんて夢のまた夢。自宅にはADSLすら引けません。埼玉県でも、ちょっと都市部を離れればそこはブロードバンド過疎地。正直、「ブロードバンドはもうあたりまえ」的な記事を見ると悲しくなります。ナローバンドユーザーを見捨てないで!
(埼玉県 K・Aさん)

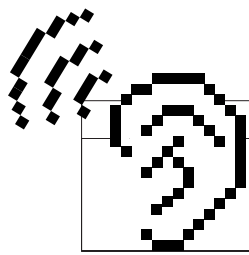
エリアも加入者も増えたとは言え、まだまだ全国で見ればブロードバンドサービスに加入できない地域もたくさんあります。ブロードバンド環境以外の方を「見捨てる」のではなく、むしろどうすれば全国でブロードバンドを利用できるかといった、各地の取り組みなどを紹介していければと思っています。
(編集部)



プレゼントをもっと充実して!

プレゼントだけが楽しみなのに.....。最近つまらないよーん!!(大阪府 K・Aさん)
アンケートの回答形式をもう少し簡単なものに出来ないでしょうか。
(東京都 Y・Sさん)

今月号はプレゼントのページの担当者がかなり頑張りましたので、かなり面白い製品が揃ったかと思えます(74ページをご覧ください)。応募用のアンケートはがきについても回答しやすくなるよう改善しましたので、ぜひともふるってご応募ください。
(編集部)



ネットのウワサ

インターネットはウワサの宝庫。気になるウワサは編集部が現場に向いて取材します! これぞ現場主義!

[今 月 の ウ ワ サ]

遅くなるほど「電車内のケータイメール」が増える?

ウワサのあるところ、どこにでも調査に行くこの連載。今回はある掲示板で見かけた「電車内でケータイをいじっている人は、終電に近づくほど増えていくような気がする」という書き込み。言われてみれば、たしかにそんな気がします。そこで実際に夜の中央線(下り)に乗って調べてみました。

19時台 25人中3人(12%)

20時台 28人中7人(25%)

21時台 29人中8人(28%)

22時台 27人中15人(56%)

23時台 26人中23人(88%)

0時台 20人中15人(75%)

電車に乗って、自分が見渡せる限りの人を数えるという適当なサンプルですが、だい

たい「夜遅くなるほどケータイをいじる人が増える」傾向にあるようです。電車内の年齢層や男女比は特に違いはなく、なぜ夜遅くなるとケータイを使う人が増えるのかはよくわかりません。

そこで、この人たちは、いったいケータイでなにをしているのか、ちょっと失礼して後ろから画面を覗かせていただきました。

メールを打っている 32人

メールを読んでいる 7人

コンテンツを見ている 4人

ゲームをしている 3人

その他 2人(着メロ編集、電卓)

ほとんどの人はやはりメール。「これから帰ります」的な内容のメールが、やは

り遅くなるほど増えるのでしょうか。一方、コンテンツを見ている人は少数派で、むしろゲーム(全員がテトリスでした)をやっている人の熱中ぶりのほうが印象的でした。ともあれ、後ろから勝手に覗いてしまった皆様、どうも申し訳ありませんでした!

現場に行ってみました!



深夜の電車内はとにかくケータイをいじっている人ばかり。ほとんどの人がメールを打っていました。

投稿大募集!

皆さんのメールお待ちしております!

このコーナーは皆さんからのお便りが大切なコンテンツです。本誌の内容や付録についてのご意見、皆さんの疑問や身の回りでの出来事、編集部調べてもらいたいウワサ話などなど、どのようなことでも結構です。

こんなメールも大歓迎!(例)

本誌の内容に物申す!
インターネットマガジンの記事の内容について、みなさんがお感じになったことを何なりとお寄せください。ご質問も大歓迎です。

自腹で斬る!(製品レポート)
せっかく自腹を切って購入したパソコンやルーター、期待どおりの活躍をしてくれていますか? このコーナーでは、皆さんが自腹を切って購入した製品やサービスについて、言いたい放題のレポートをご紹介します。製品(サービス)名を明記のうえで思いのたけをぶつけてください(200文字程度)。紹介させていただいた際はささやかな御礼をお送りします。

このほか、デジタルカメラで撮影した写真やイラスト、インターネットに関する身のまわり出来事はどんなことでも以下のアドレスまで!

[im-welove@impress.co.jp]

AFTERCARE

お詫びと訂正



2002年10月号において以下の誤りがありました。

本誌「Presents」(80ページ)

一部写真のコピーライトが抜けていました。

プレゼント番号01: 怪獣人大集合編

(C)1966,1967 円谷プロ

付録小冊子「ワイナビ」(9ページ)

「20」の欄で紹介した無線アクセススポットの店名に誤りがありました。

誤: SoHo-Cafe

正: Soho st. 銀座SHOP

読者の皆さまならびに関係者の方々にはご迷惑をおかけいたしました。お詫びして訂正いたします。

本誌「ITベンチャーの虎」(174ページ)

記事中、実際のプレゼンテーションで行われているやりとりの中に利益率に関する発言の記載がありますが、この箇所につきましては発言しているネクスタム社の武田氏に確認をとったものでなく、誤った内容のまま掲載してしまいました。記事中における当該箇所(P.176中段下部)の記載を撤回するとともに、関係者各位には多大なご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

また、176ページの右下の人物写真のクレジットに誤りがありました。

(左上)

誤: モバイル・インターネットキャピタル(株) 代表取締役 西岡郁夫氏

正: 日本エンジェルズ・インベストメント(株) 代表取締役社長 井浦幸雄氏

(右下)

誤: 日本エンジェルズ・インベストメント(株) 代表取締役社長 井浦幸雄氏

正: モバイル・インターネットキャピタル(株) 代表取締役 西岡郁夫氏



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp